

第501回定期公演フィルハーモニー・シリーズ
オーケストラ・アンサンブル金沢

ORCHESTRA ENSEMBLE KANAZAWA

英雄

チケット料金 全席指定(消費税込)

SS席	7,000円
S席	6,000円
A席	4,500円
ビスタ席	2,500円
スターライト席 (3階バルコニー)	1,500円
車椅子席	6,000円

一般発売
2026.4/2(木) 10:00~
*定期会員先行販売
2026.3/26(木) 10:00~

25才以下の方は
50%オフで
ご購入いただけます。
(発売日より販売/
公演当日、要証明書類)

チケットのお求めは
石川県立音楽堂
チケットボックス
TEL 076-232-8632

電話 10:00~18:00
窓口 9:00~19:00
(休館日:4/20, 5/7, 6/15)
託児ルーム(有料)あります。
6/22(月)17:00までにお申し込みください。
TEL 076-232-8111

WEBからの
購入も可能
です。▼



•チケットぴあ (Pコード:313-036) •ローソンチケット (Lコード:57903) •セブンチケット (7コード:113-426) •イープラス (eplus.jp)
主催/公益財団法人石川県音楽文化振興事業団 ※未就学児の入場はご遠慮下さい。※都合により内容に変更が生じる場合がございます。

teket



2026
7.2 THU

石川県立音楽堂
コンサートホール
午後7:00開演
(午後6:15開場)

The 501st Subscription Concert
Philharmonie Series
Thursday 2 July 2026, 7pm
ISHIKAWA ONGAKUDO Concert Hall

ベートーヴェン
劇付随音楽「エグモント」序曲
L.v.Beethoven : Egmont, Overture, op.84 op.84
ボッケリーニ
チェロ協奏曲第9番 変ロ長調 G.482 (原曲版)
L. Boccherini : Cello Concerto No.9 in B-flat major, G.482 (Original Version)
ベートーヴェン
交響曲第3番 変ホ長調 op.55 「英雄」
L.v.Beethoven : Symphony No.3 in E-flat major, op.55 "Eroica"

#501

Philharmonie Series
Subscription Concerts 2026-2027

指揮

リオ・クオクマン
Lio Kuokman, Conductor

チェロ

鳥羽咲音
Sakura Toba, Violoncello
©Julia Wesely

若き才能・鳥羽咲音を迎えた夏の夜、ボッケリーニと
アジアの俊英リオ・クオクマンが描く音楽世界

ORCHESTRA ENSEMBLE KANAZAWA

#501

Philharmonie Series
Subscription Concerts 2026-2027

マカオに生まれスロヴェニア放送交響楽団首席指揮者を務めるクオクマンがOEKと初共演！

「英雄」でベートーヴェンの核心に迫る。チェロの鳥羽咲音はウィーン生まれの期待の若手チェリスト。熱い注目を集める逸材だ。

リオ・クオクマン

指揮

Lio Kuokman, Conductor



マカオ生まれ。現在、スロヴェニア放送交響楽団首席指揮者、マカオ管弦楽団音楽監督・首席指揮者、香港フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者、関西フィルハーモニー管弦楽団アーティストック・パートナー、マカオ国際音楽祭プログラミング・ディレクターを務めている。

2014年のスヴェトラノフ国際指揮者コンクールで最高位を受賞。2016年までフィラデルフィア管弦楽団でヤニック・ネゼ＝セガンの副指揮を任せられ、地元紙に「驚くべき指揮の才能」と称えられた。

これまでに、ウィーン響、フランス放送フィル、トゥールーズ・キャピトル国立管、デトロイト響、ソウル・フィル、上海フィル、台湾フィル、N響、都響といった世界の主要楽団に客演し、モンテカルロ・フィル、アイルランド国立響、京響とは特に親密な関係を築いている。

オペラにも積極的で、《ラ・ボエーム》、《愛の妙薬》、《道化師》、《トゥーランドット》、《イル・トロヴァトーレ》、《リゴレット》、《蝶々夫人》、《カルメン》、《セビリアの理髪師》をはじめ、多数のプロダクションを指揮。ピアニストとしては、ザルツブルク・モーツァルテウム管やフォートワース響、京響と共演している。香港演芸学院、ジュリアード音楽院、カーティス音楽院、ニューイングランド音楽院でピアノと指揮を学び、オットー＝ヴェルナー・ミュラー、ヒュー・ウルフに師事。

マカオ室内楽協会の創設メンバーで、同協会の代表に在任中。芸術文化の発展への貢献が評価され、香港とマカオの両政府から賞や勲章を授与されているほか、2021年には香港の“Ten Outstanding Young Persons”（10人の傑出した若者たち）に選ばれた。

オーケストラ・ アンサンブル金沢

Orchestra Ensemble Kanazawa



鳥羽咲音

チェロ

Sakura Toba, Violoncello

©Julia Wesely



2005年、音楽家の両親のもと、ウィーンで生まれる。

2018年、モスクワ若い音楽家のためのコンクール「くろみ割り人形」弦楽器部門で銅賞を受賞するなど、数多くのコンクールで入賞、優勝。

2019年3月に初のソロ・リサイタルを開催し、10月には沼尻竜典指揮／日本フィルとの共演でチャイコフスキー「ロココの主題による変奏曲」をサントリーホールで演奏。以後、アルミンク、原田幸一郎、大友直人、広上淳一、服部譲二、山田和樹、角田鋼亮らの指揮のもと、N響、読響、東京フィル、群馬響、広島響、ウィーン室内管と共演し、また東京・春・音楽祭、プラハ・ドヴォルザーク音楽祭をはじめ様々な場でのリサイタルなど、幅広く活躍している。

2019年には世界に挑む若い音楽家とアスリートに贈られる第2回「服部真二音楽賞」を受賞した。

使用楽器はアンネ＝ゾフィー・ムター財団より貸与された1840年製のジャン＝バティスト・ヴィヨーム、Mutter's Virtuosiのメンバーとしてツアーに参加するほか、室内楽でもムターと共演している。

6歳から毛利伯郎氏に師事。アントニオ・メネセスやダーヴィド・ゲリンガス、イェンス＝ペーター・マインツの各氏のマスタークラスにも参加した。

公益財団法人江副記念リクルート財団第50回（2021年）奨学生および、公益財団法人ロームミュージックファンデーション2021、2022年度奨学生。2022年よりベルリン芸術大学にてマインツ氏に師事。

1988年、岩城宏之が創設音楽監督（現永久名誉音楽監督）を務め、多くの外国人を含む40名からなる日本最初のプロの室内オーケストラとして石川県と金沢市が設立。石川県立音楽堂を本拠地とし、北陸、東京、大阪、名古屋での定期公演など年間約100公演を行っている。シュレスヴィヒ＝ホルシュタイン音楽祭、ラ・ロック・ダンテロン国際ピアノフェスティバルなど、音楽祭からの招聘を含む20度の海外公演を実施。設立時よりコンポーザー・イン・レジデンス（現コンポーザー・オブ・ザ・イヤー）制を実施、多くの委嘱作品を初演、CD化している。メジャーレーベルより90枚を超えるCDを発売。2022年9月より広上淳一がアーティストック・リーダーを務める。

NEXT PROGRAM

次回定期公演のご案内

第502回定期公演マイスター・シリーズ

2026年7月18日（土）午後2:00開演

オペラ作曲家としてのモーツァルトを深掘りする

指揮：川瀬賢太郎（OEKパーマネント・コンダクター）

出演：モーツァルト・シンガーズ・ジャパン

（演出：宮本益光）

モーツァルト：歌劇「コシ・ファン・トゥッテ」K.588

（演奏会形式によるオペラ・ハイライト版）

指揮：

川瀬賢太郎

©Tomoko Hidaki



オーケストラ・アンサンブル金沢
公式HP・SNSで最新情報を逐次お届け！

公式HP www.oek.jp

SNS



Instagram



facebook



YouTube



X